

平成29年度 地域力向上事業 事後評価

【助成事業】

(単位:円)

No.	事業名	団体名	評価				市執行額 (補助金額)
			東区らしさ	達成度	支援の必要性	費用対効果	
1	ノルディック・ウォークの普及推進で健康力アップと健康寿命の延伸	浜松東ノルディック・ウォーク普及推進実行委員会	B	A	B	B	148,000
2	地域住民参加型 福祉農園 ふれあいファーム	特定非営利活動法人オーク	B	B	B	B	543,000
3	ふるさと笠井だるま市ライブと地域振興事業	笠井だるま市保存会	A	A	B	A	112,000
4	積志村・浜松市合併60周年記念 旧高林家と旧鈴木家の歴史と収蔵品の展示事業	積志地区自治会連合会	A	A	B	A	54,000
5	いざという時のお役立ち防災日めくり カレンダー作成・配布事業	特定非営利活動法人 積志かがやきカフェ	B	A	B	B	550,000
						合計	1,407,000

地域力向上事業の評価基準について

評価項目		評価及び判断基準		
東区らしさ	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業の実施にあたり、各区固有の人材、資源などを活かしたか。より発展、強化させることに繋がったか。		
事業目的の達成度	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・提案時点で掲げた目的をどの程度達成したか。		
財政支援の必要性	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・市が補助金を支出して支援を行う必要性（財政面で市の支援を必要とする事業であるかどうか）		
費用対効果	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業実施により得られた効果と、かかる経費のバランスは適切か。		

助成事業 No.1

＜ 平成29年度 ＞ （ 東区 区振興課 ）

事業名	ノルディック・ウォークの普及推進で健康力アップと健康寿命の延伸			
実施団体名	浜松東ノルディック・ウォーク普及推進実行委員会			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・健康はままつ21の目標である健康寿命の延伸を図るために、健康的な軽スポーツであるノルディック・ウォーキングの普及を通して区民の健康づくりを推進する。 ・普及推進活動により、生活の一環としてノルディック・ウォーキングを継続することで、健康のづくりの実践と意識の高揚を図り、健康寿命の延伸及び介護期間の短縮に繋がるものと期待される。 ・また、ノルディック・ウォーキング愛好家による活動や歩行紀行などの催事を通し、市民間で新しいコミュニケーションづくりが可能となると考えられる。 			
事業の成果 (内容)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 東区内地区代表等のノルディック・ウォーキング体験会 ノルディック・ウォーキングの概要や効果についての説明後、実際に周辺を歩行する。 開催日:5月22日(火)、参加人数:52名 2. 区内各地区での出前講座の実施 ノルディック・ウォーキングの概要や効果についての説明後、実際に周辺を歩行する。 開催回数:10回、参加者延人数:196名 3. 文化・歴史探訪ノルディック・ウォーキング大会の開催 東区内の史跡等を地元の人々の説明を聞きながらノルディック・ウォーキングで巡る。 <ol style="list-style-type: none"> (1)笠井地区 開催日:平成29年10月24日(火) 午前10時から 開催場所:笠井中 ⇒ 春日神社 ⇒ 笠井観音 ⇒ 服織神社 ⇒ 蛭子森古墳 ⇒ 源長院 参加者数:74人 (2)蒲地区 開催日:平成29年11月2日(木) 午前10時から 開催場所:蒲神明宮 ⇒ 多田足穀碑 ⇒ 宝珠寺 ⇒ 十輪禅寺 ⇒ 富士神社 参加者数:74人 4. その他 体験会を実施した後、各地区の愛好会、シニアクラブからのノルディック・ウォーキングに係る相談・指導などの支援を行った。 			
総事業費(円)	296,790	補助金額(円)	148,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	(普通)	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い
意見等				
<p>・この事業は、「文化・スポーツ・生涯学習に関する事業」、「健康・福祉の向上に関する事業」であり、健康寿命の延伸を図るために、健康的な軽スポーツであるノルディック・ウォーキングの体験会等を実施し、その普及を通して区民の健康づくりを推進する事業である。</p> <p>・ノルディック・ウォーキング体験会や出前講座を多数実施し、また地域の文化・歴史を探訪するノルディック・ウォーキング大会を開催するなど、ノルディック・ウォーキングの楽しみ方を多くの方へ発信している。</p> <p>・体験会参加者へのアンケートから、70歳以上の高齢者が多数参加していることと、初心者への参加が7割を超え、参加者が体験会実施後も継続して運動していることから、ノルディック・ウォーキング普及を通じての健康づくりを推進するという目的が達成されている。</p>				

助成事業 No.2

＜ 平成29年度 ＞ （ 東区 区振興課 ）

事業名	地域住民参加型 福祉農園 ふれあいファーム			
実施団体名	特定非営利活動法人オーク			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の人だけでなく、高齢者や障害者、悩みを抱える人などの社会的弱者も含めて、地域住民が参加できる住民参加型の福祉交流農園を創造すること。また、ストレス解消の場、生きがいづくり、地域の人々との交流の場とすること。 ・花や緑の観賞、植物を育てることを通し、人々の心身の健康維持、生きがいづくりにつながると考えられる。 ・また、福祉交流農園を通じて、広く地域の人々の交流が見込まれ、孤立防止にもつながると期待される。 			
事業の成果 (内容)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉交流農園づくり 地域の農地を活用し、多様な人々の交流の場である福祉交流農園にするための基盤づくりを行った。 参加者：延べ612人(4月～3月、月平均51人)。 2. 手作りの食材を楽しむ 野菜やハーブ、果樹などさまざまな食材を育て、季節に応じた旬の味覚、有機栽培手作りの感覚を楽しむ。 季節に応じ、じゃがいも、さつまいも、キャベツなどの野菜、花の栽培を実施した。 3. 福祉農園収穫祭等の実施 より多くの人に福祉農園を知ってもらうために収穫祭等を実施する。 ＜実施内容＞ (1) 収穫祭 開催日：平成29年11月26日(日) 参加人数：78人 (2) 植付祭 開催日：平成30年3月18日(日) 参加人数：38人 			
総事業費(円)	1,087,169	補助金額(円)	543,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	◎普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	◎普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	◎普通	低い
	4) 費用対効果	高い	◎普通	低い
意見等				
<p>・この事業はこの事業は、高齢者や障害者、悩みを抱える人などを含めた地域住民が参加できる住民参加型の福祉交流農園を整備し、人々の生きがいづくり、交流の場を運営する事業であり、「地域コミュニティづくりに関する事業」である。</p> <p>・天候により農作物の収穫量が少なかったことから、事業の規模を縮小している。</p> <p>・協力者及び地域からの参加者を募るため、地域へのチラシや回覧、SNSの活用、近隣企業などへの呼びかけなどを行っていた。</p> <p>・住民参加型の福祉交流農園として、参加者の交流の場として一定の成果はあったが、今後も事業を継続・発展させていくためには、事業への理解を深め、協力者及び地域からの参加者を増やしていくことが必要である。</p>				

助成事業 No.3

＜ 平成29年度 ＞ （ 東区 区振興課 ）

事業名	ふるさと笠井だるま市ライブと地域振興事業			
実施団体名	笠井だるま市保存会			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域文化の向上のため、笠井だるま市での地域人材の活用や地域をとりまく団体の活動を来場者に紹介し、地域と一体となったコミュニティづくりを推進する。 ・多数のだるま市来場者に向け地域の活動を紹介するとともに、浜松東高校の活動や行政の取り組みなどにも触れることにより、東区及び笠井地区を発信することができる。 			
事業の成果 (内容)	<p>◆ふるさと笠井だるま市ライブ</p> <p>開催日：平成30年1月10日(水) 開催場所：福来寺 来場者数：3,000人</p> <p><実施内容></p> <p>1. 浜松東高校と地域との交流 浜松東高校書道部による十湖大賞入選句の掛け軸の展示 浜松東高校写真部の写真展示</p> <p>2. 地区で活動する人材の活用 「ふるさと笠井だるま市ライブ」の実施 3回開催(地元住民参加)地元を盛り上げる。</p>			
総事業費(円)	282,626	補助金額(円)	112,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	(高い)	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	(高い)	普通	低い
意見等				
<p>・この事業は、展示を通じて「地域」を盛り上げ、運営に参加する高校生や、地域人材の活用や地域をとりまく団体の活動を来場者に紹介し、地域と一体となった事業であり「地域コミュニティづくりに関する事業」、「文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業」、「地域の特性を活かしたまちづくり事業」である。</p> <p>・東高校の書道部による「十湖賞俳句大会」十湖大賞入選句の掛け軸は、東区の「俳句の里づくり事業」のPR効果もある。</p> <p>・地域で活動する人材の活用として「ふるさと笠井だるま市ライブ」を開催し、出演者と来場者が一体となったライブを開催することができ、イベントを盛り上げており、目的が達成されている。</p>				

助成事業 No.4

＜ 平成29年度 ＞ （ 東区 区振興課 ）

事業名	積志村・浜松市合併60周年記念 旧高林家と旧鈴木家の歴史と収蔵品の展示事業			
実施団体名	積志地区自治会連合会			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・積志村が浜松市と合併して60年目を迎えるため、江戸時代から独礼庄屋として栄えた旧高林家と旧鈴木家が、地域に果たした役割を振り返り、積志地区の歴史や風土・文化を思い返し、更なる積志地区の発展につなげる。 ・旧高林家と旧鈴木家の地域における役割を思い返すことは、積志地区の連帯感醸成、郷土愛の醸成に効果がある。 			
事業の成果 (内容)	<p>◆積志村・浜松市合併60周年記念「歴史資料展示会」 積志村から積志地区の成り立ち、歴史や風土・文化の紹介、積志地区の旧高林家、旧鈴木家の解説と収蔵品の展示。</p> <p>開催期間: 平成30年2月5日(月)～23日(金) 開催場所: 東区役所市民ホール 来場者数: 1,000人</p> <p><実施内容> ①積志村の歴史及び旧高林家・旧鈴木家の歴史 ②旧鈴木屋敷(万斛西遺跡)発掘調査コーナー ③鈴木家文庫、収蔵品コーナー ④高林家文庫、収蔵品コーナー ⑤寄贈後の鈴木家屋敷跡地の活動と未来コーナー</p>			
総事業費(円)	136,590	補助金額(円)	54,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	(高い)	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	(高い)	普通	低い
意見等				
<p>・この事業は、「地域の特性を活かしたまちづくり事業」であり、昨年度実施した「旧鈴木家の歴史と収蔵品の展示」に、浜松市との合併60周年を迎えた積志地区、また旧高林家の展示を加え広く積志地区の歴史を紹介することにより、これまでの積志地区の歩みを振り返るとともに、更なる地区の連帯感・郷土愛醸成を図ることを目的としている。</p> <p>・来場者に対し、主催団体が丁寧な説明を行うことで地区の歴史に対する理解を深めていた。</p> <p>・地区内の歴史遺産である「旧高林家」、「旧鈴木家」の今後の活用など、地域の課題も提起しており、積志地区の歴史を紹介するだけでなく今後のまちづくりを考える内容であり、目的が達成されている。</p>				

助成事業 No.5

＜ 平成29年度 ＞ （ 東区 区振興課 ）

事業名	いざという時のお役立ち防災日めくりカレンダー作成・配布事業			
実施団体名	特定非営利活動法人 積志かがやきカフェ			
事業の目的	<p>浜松市では、東南海地震が叫ばれているが、住民の関心や意識、備えには大きな差がみられる。このため、高齢者の防災意識の向上、災害への関心を高めるため、災害時に役立つ「防災日めくりカレンダー」を作成し配布する。</p> <p>普段からいざという時のために、「高齢者一人でも自分の命を自分で守るには、どんな備えが必要か」が一目で分かり、繰り返し見ることができる「万年日めくりカレンダー」とすることによって、災害時に不安を抱える高齢者の防災意識の高揚、防災機能のレベルアップを図ることができる。</p>			
事業の成果 (内容)	<p>1. 防災日めくりカレンダーの作成・配布 万年日めくりカレンダーとして自分の命は自分で守る内容を記載する。 東区内の75歳以上の独り暮らし及び高齢者世帯へ配布 積志地区: 1,400部(民生委員の協力により手渡し配布を実施) 積志地区以外(東区): 協働センター、地域包括支援センター、東区役所で1,000部を配布</p> <p>2. 日めくりカレンダー発行記念防災講演会の開催 開催期間: 平成30年2月24日(土) 開催場所: 上瀬公会堂 来場者数: 52人</p> <p>＜実施内容＞ ①講演「地域から学ぶ」(三宅偉雄氏) ②日めくりカレンダーの説明</p>			
総事業費(円)	1,179,202	補助金額(円)	550,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
<p>・この事業は「安全安心な地域づくりに関する事業」であり、高齢者の防災意識の向上、災害への関心を高めるため、災害時に役立つ「防災日めくりカレンダー」を作成し配布することで災害時に不安を抱える高齢者の防災意識の高揚、防災機能の向上を図るものである。</p> <p>・積志地区内の高齢者を主な対象としており、製作したカレンダーを直接配布したことにより、事業の目的が達成している。</p>				